

六月三日（水曜）

- 出勤者九二三名。

○ 午後一時争議團員約七十名市電衆友會寄贈の白米四石を行ふ、氣勢頗る揚らす。

○ 今朝來阪せる望月源治・山内鉄吉と共に府廳に出頭、警戒に就き抗議するところありしも容れられず。

○ 争議團に於ては中途、團籍を脱して、就業中の者に對し参加勧告状を發す。

○ 河野勇他二名昨夜再び別字に向ふ。

六月四日（木曜）

- 出勤者九二二名。

○ 争議團所管署の監視を逃れん爲め、少數者の行動に出づること一レ。五名午後二時半を期して一齊に、總理事印・加藤技師長印・住吉本家

尼崎田中製鋼常務印並に本社等に赴き面會を求めて、争議解決の途を講せん事を乞ふ、何れも面會を謝絶し引取らしむ。

六月五日（金曜）

- 出勤者九三四名

○ 午後三々伍々本部迄出で、所在に散じたるが如きも、單なる酣睡に過ぎず。

六月六日（土曜）

- 出勤者九三四名。

○ 午後二時國粹大衆黨執行委員長畠山等四人、又々製鋼所に来る争議の調停を爲さんとせしも、今次の争議は問題其ものとして第三者の介入逋せざる旨を以て拒絶す、應酬約二時間。

○ 今朝麻生久・加藤勝勤十来坂、争議團の總員之を出迎へ全勞聯合會本部に到着。